

氏名 _____

採 用

研究・教育・管理運営及び社会的活動等に係る業績一覧、今後の計画及び抱負
 ※A4普通紙を使用し、できる限り片面で印刷をしてください。紙をまとめる際には、できる限りホッチキス留めをせず、クリップ等を使用してください。ご協力をお願いします。

1. 研究業績

①学会誌・学術誌・紀要等所載の論文

A：国際的学会誌・学術誌所載論文					
発表年月	論文名	共同執筆の場合		発表誌名 (巻・号・頁)	発行機関又は 発行所名
		総人数	役割		
B：全国的学会誌・学術誌所載論文					
発表年月	論文名	共同執筆の場合		発表誌名 (巻・号・頁)	発行機関又は 発行所名
		総人数	役割		
C：大学（学部）紀要論文					
発表年月	論文名	共同執筆の場合		発表誌名 (巻・号・頁)	発行機関又は 発行所名
		総人数	役割		
D：地方的学会誌、大学附置施設・センター等紀要論文、講座等発行機関誌、大学以外の研究機関等紀要論文、当該分野で学術的価値が高く評価される公的機関誌所載論文					
発表年月	論文名	共同執筆の場合		発表誌名 (巻・号・頁)	発行機関又は 発行所名
		総人数	役割		
E：（市販）啓発誌所載論文、高等学校等紀要論文					
発表年月	論文名	共同執筆の場合		発表誌名 (巻・号・頁)	発行機関又は 発行所名
		総人数	役割		

氏名 _____

②学術書単著，学術書等所載の論文

A：学術書単著（ISBN付・一人で新たに書き下ろしたもの）					
発表年月	書 籍 名	発行機関又は発行所名			
B：後記欄の③学術書等（ISBN付） (A学術書) ，④翻訳書（ISBN付） (A学術書) ，⑤影印本（写真複製）・復刻版（ISBN付），等に所載の新稿学術論文や解説・解題					
発表年月	論 文 名	共同執筆の場合		発表書籍名 (巻・号・頁)	発行機関又は発行所名
		総人数	役割		
C：後記欄の③学術書等（ISBN付） (B入門書等) ，④翻訳書（ISBN付） (B入門書等) に所載の新稿学術論文や解説・解題					
発表年月	論 文 名	共同執筆の場合		発表書籍名 (巻・号・頁)	発行機関又は発行所名
		総人数	役割		

③学術書等（ISBN付）の編集・監修

A：学術書の 編集・監修 の実績				
出版年月	書 名	共同編集・監修の場合		発行機関又は発行所名
		総人数	役割	
B：入門書等及び小中高の教科書の 編集・監修 の実績				
出版年月	書 名	共同編集・監修の場合		発行機関又は発行所名
		総人数	役割	

氏名 _____

④翻訳書（ISBN 付）の編集・監修・翻訳論文

A：学術書レベルの翻訳書の編集・監修の実績					
出版（発表） 年 月	書 名	原著者名, 原書名, 発行年	共同編集・監修の場合		発行機関又は 発行所名
			総人数	役割	

B：入門書等レベルの翻訳書の編集・監修の実績					
出版（発表） 年 月	書 名	原著者名, 原書名, 発行年	共同編集・監修の場合		発行機関又は 発行所名
			総人数	役割	

C：翻訳論文の実績					
出版（発表） 年 月	書名・論文名	原著者名, 原書名, 発行年	共訳の場合		発行機関又は 発行所名
			総人数	役割	

⑤影印本（写真複製）・復刻版（ISBN 付）の編集・監修

出版年月	書 名	共同編集・監修の場合		発行機関又は 発行所名
		総人数	役割	

⑥「①②③④⑤」以外の執筆物

出版年月	書 名	共同執筆の場合		発行機関又は 発行所名
		総人数	役割	

氏名 _____

⑦実技・作品発表

A：【国際的規模】a. 最高賞受賞・優勝					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
A：【国際的規模】b. 入賞・ファイナリスト					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
A：【国際的規模】c. 最高賞受賞・優勝・入賞・ファイナリスト以外のもの					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
B：【全国的規模】a. 最高賞受賞・優勝					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
B：【全国的規模】b. 入賞・ファイナリスト					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
B：【全国的規模】c. 最高賞受賞・優勝・入賞・ファイナリスト以外のもの					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
C：【地方的規模】a. 最高賞受賞・優勝					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		
C：【地方的規模】b. 入賞・ファイナリスト					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は機関名
		総人数	役割		

氏名 _____

C : 【地方的規模】 c. 最高賞受賞・優勝・入賞・ファイナリスト以外のもの					
発表年月	発表題目	共同の場合		受賞・会友・資格その他	発行機関又は 機関名
		総人数	役割		

⑧口頭・ポスター発表

A : 【国際的規模】発表実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所
B : 【全国的規模】発表実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所
C : 【地方的規模】発表実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所

⑨講演・シンポジスト等

A : 【国際的規模】講演実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所
B : 【全国的規模】講演実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所

氏名 _____

C：【地方的規模】講演実績				
発表年月	発表題目	共同の場合は 代表者名と総人数	学会，研究会名	発表場所
D：シンポジウムなどの企画，司会等の実績				
年月	企画・司会内容等	共同の場合は 代表者名と総人数	学会・研究会名	開催場所

⑩学位（博士）

年月	論文名	授与機関

⑪科学研究費等

A：文部科学省科学研究費等における研究代表者			
年月	題目	分担者数	発表誌（書） 発表機関名等
B：文部科学省科学研究費等における研究分担者，又は委任経理金，受託研究における研究代表者			
年月	題目	代表者名と総人数	発表誌（書） 発表機関名等

氏名 _____

⑫学会賞

A：【国際的規模】	
年 月	受 賞 名 （ 学 会 名 ）

B：【全国的規模】	
年 月	受 賞 名 （ 学 会 名 ）

C：【地方的規模】	
年 月	受 賞 名 （ 学 会 名 ）

(欄外)

氏名 _____

2. 教育業績

(1). 教育指導に係る業績

①教育・実践経験

A：大学等での経験			
機 関 名	職 種	期 間 (年 数)	備 考
専 任		年 月 ~ 年 月 (年 月)	
非常勤		年 月 ~ 年 月 (年 月)	
B：大学等以外での経験 a. 教科教育担当 ※非常勤は対象外			
機 関 名	職 種	期 間 (年 数)	備 考
		年 月 ~ 年 月 (年 月)	
B：大学等以外での経験 b. 実技・実習系科目担当 ※非常勤は対象外			
機 関 名	職 種	期 間 (年 数)	備 考
		年 月 ~ 年 月 (年 月)	
B：大学等以外での経験 c. その他 ※非常勤は対象外			
機 関 名	職 種	期 間 (年 数)	備 考
		年 月 ~ 年 月 (年 月)	

②教育実績

A：担当授業の実績 a1. 学部：昼間 ・ 1コマ～36コマ目 ※過去3年間の実績		
組 織	授 業 題 目	授 業 形 式 ・ 実 施 時 期
A：担当授業の実績 a2. 学部：昼間 ・ 37コマ目以上, 又は受講者が50名以上のコマ ※過去3年間の実績		
組 織	授 業 題 目	授 業 形 式 ・ 実 施 時 期
A：担当授業の実績 b. 大学院：昼間 ※過去3年間の実績		
組 織	授 業 題 目	授 業 形 式 ・ 実 施 時 期
A：担当授業の実績 c. 学部, 大学院：夜間, 土曜日, 日曜日 ※過去3年間の実績		
組 織	授 業 題 目	授 業 形 式 ・ 実 施 時 期

氏名 _____

常勤として担当した授業のコマ数合計（3年間の平均値）：合計 _____ コマ（ _____ ）		
A：担当授業の実績（非常勤講師としての担当授業） ※過去3年間の実績		
組 織	授 業 題 目	授業形式・実施時期
B：研究指導の実績（副指導教官含む） a 卒業研究（論文）の指導 ※過去3年間の実績		
学部・専攻名等	論 文 名 ， 指 導 内 容 等	
B：研究指導の実績（副指導教官含む） b 修士論文の指導 ※過去3年間の実績		
大学院・専攻名等	論 文 名 ， 指 導 内 容 等	
B：研究指導の実績（副指導教官含む） c 博士論文の指導 ※過去3年間の実績		
大学院・専攻名等	論 文 名 ， 指 導 内 容 等	
C：外国人留学生の指導に関する事項 ※過去3年間の実績		
氏 名	指 導 内 容	
D：全学的学生指導に関する事項 ※過去3年間の実績		
指 導 内 容		
E：その他学生指導に関する事項 ※過去3年間の実績		
指 導 内 容		
F：教育活動に係る受賞（受賞名） ※過去の実績		

氏名 _____

(2). 教育改善に係る業績

A : 大学教科書等の執筆等 ※過去5年間の実績						
教科書名等	著者名	頁数	共同執筆の場合		発行所	発行年
			総人数	役割		

A : 大学教科書等の執筆等 : 注解のみの場合 ※過去5年間の実績						
教科書名等	著者名	頁数	共同執筆の場合		発行所	発行年
			総人数	役割		

B : FD講演会・FDシンポジウムのパネリスト, 授業公開の実績 ※過去5年間の実績			
開催日程	名称	内容	役割

C : FD講演会, FDシンポジウム, 授業公開, 新任者研修会参加の実績 ※過去5年間の実績			
開催日程	名称	内容	役割

D : その他教育改善に関する活動の実績 ※過去5年間の実績			
開催日程	名称	内容	役割

氏名 _____

3. 管理運営の実績

①全学的な委員会，専門委員会，作業部会等の構成員としての役割

機 関 名	委 員 会 等 の 名 称	役 割	在 任 期 間

②特記すべき事項

機 関 名	委 員 会 等 の 名 称	役 割	在 任 期 間

4. 社会的活動等

①本学主催の教員免許状更新講習

--

②本学主催の公開講座等に関する活動

--

③学外の公的機関における審議会・委員会等での活動

国レベル
地方公共団体レベル

④国家試験委員等での活動（科学研究費の審査員等）

--

氏名 _____

⑤日本学術会議協力学術研究団体（学会）等での役員等の活動

--

⑥本学以外の公的機関（JSPS, JST, JICA等）を通じた活動

--

⑦公的機関の生涯学習講師，出前授業等としての活動

--

⑧附属学校，本学センター等における社会的活動

--

⑨NPO等自主的組織における活動

--

⑩高等学校等での模擬授業または学習支援に関する活動

--

⑪その他の社会的活動

--

氏名 _____

5. 研究・教育・社会的活動等に関する今後の計画等（1000字程度）

Blank area for writing the future plan.

氏名 _____

6. 当該教科・科目の担当者として学校教員養成に関わる考えや抱負（1600字以内）